

# 教育・啓発のさらなる充実

～草津市学びの教室の概要・自主活動学級の取組について～

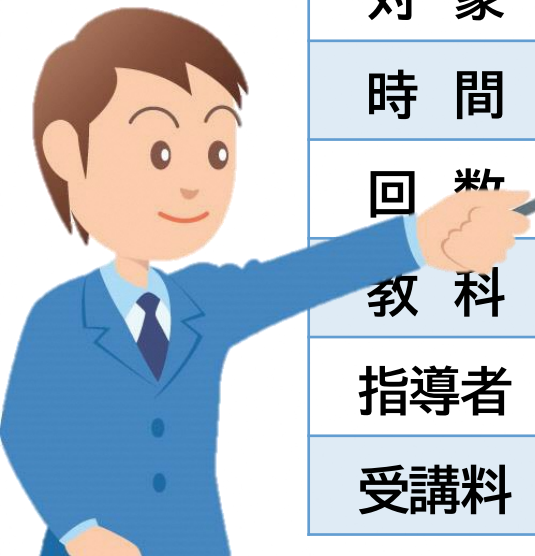
資料に挿入しております活動の様子等の写真は、個人情報保護の観点から一部加工しております。



# 草津市学びの教室（令和3年度）

土曜および平日の放課後に、市内小中学校の児童生徒の基礎学力の定着を図るための**講義型授業**

会場	市民交流プラザ キラリエ草津	西一・芦浦・新田教育集会所 老上西まちづくりセンター
日時	土曜:10:00~17:00	平日:17:30~20:30
対象	小4~中3(各学年定員20名)	小4~中3(各学年定員15名)
時間	小:45分/中:50分(中学テスト対策90分)	
回数	年間24回(+中学テスト対策5回)	
教科	小:国語・算数/中:英語・数学	
指導者	委託業者	
受講料	小:3,900円/中:4,200円	



# 草津市学びの教室時間割

日時	土曜会場	
会場	市民交流プラザ キラリエ草津	
部屋数	1部屋	
実施時間帯	10:00~	小4
	11:00~	小5
	13:00~	小6
	14:00~	中1
	15:00~	中2
	16:00~	中3



平日放課后会場		
(火)老上西まちづくりセンター (水)西一教育集会所 (木)芦浦教育集会所 (金)新田教育集会所		
2部屋		
17:30~	小4	小5
18:30~	小6	中1
19:30~	中2	中3

# 草津市学びの教室講義の様子

## 今日の例題・解説

この問題、学校で  
習いましたか？



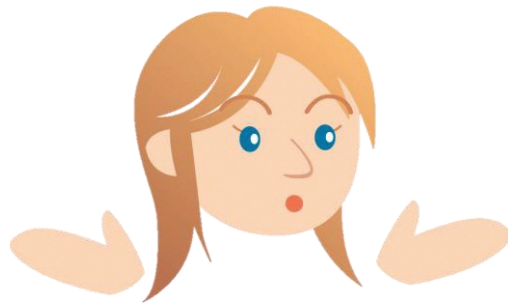
今日の学習の  
ポイントは…



# 草津市学びの教室講義の様子

## 練習問題演習

まずは、自分で問題に取り組みます



# 草津市学びの教室講義の様子

## 解説・答え合わせ

どう？解き方は  
分かったかな？

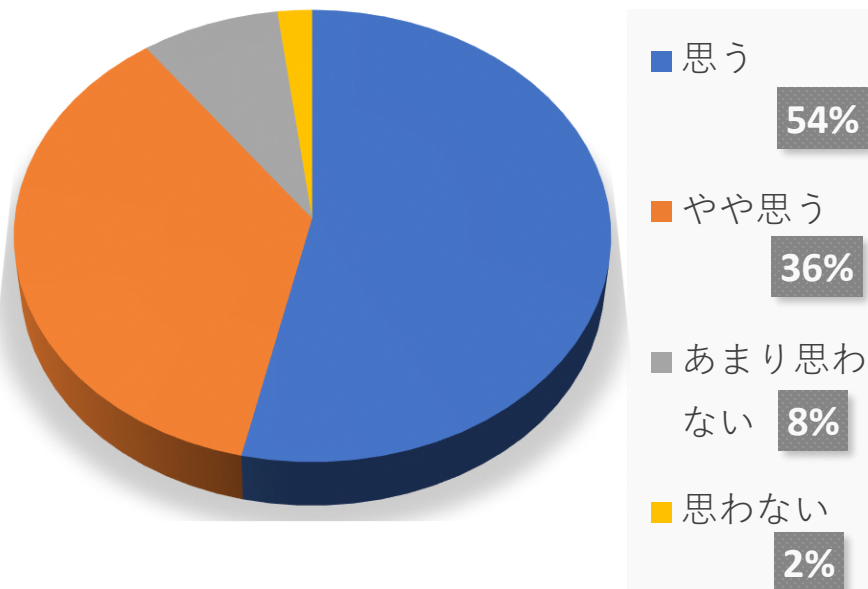


# 草津市学びの教室成果

## 参加者アンケート(令和3年度)



### 参加してよかった



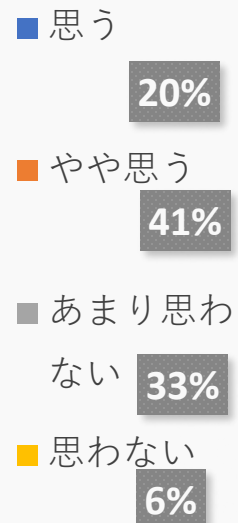
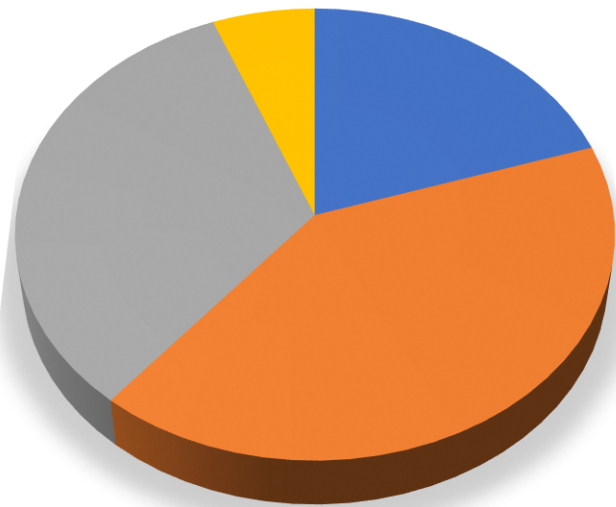
### 学力がアップした



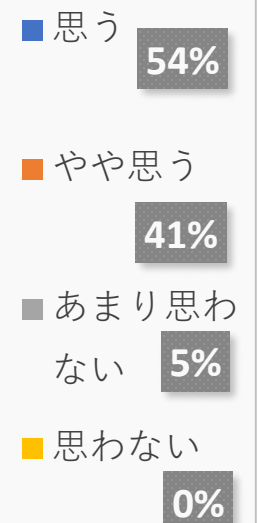
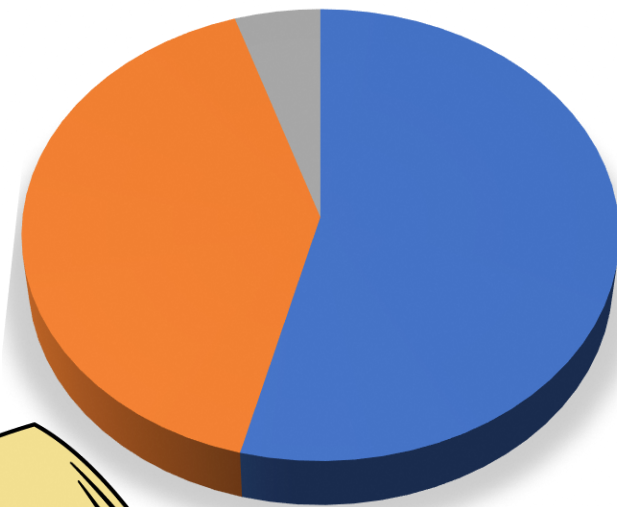
# 草津市学びの教室成果

## 保護者アンケート(令和3年度)

### 学習習慣が身についた



### 参加させて良かった





# 草津市学びの教室課題

受講料が必要になる

(R3 年間 小学4～6年生3,900円、中学生4,200円)

テキストの難易度が参加者のレベルに合わないことがある

講義型授業のため、個々の児童生徒に指導できる時間が少ない。また、個々の理解度や進捗状況や児童生徒の背景等を把握することが難しい

効果的な周知方法が必要である

# よりよい「学びの教室」になるように

学びの教室の課題は、市の取組として工夫・充実させていく

## 課題改善(案)

児童生徒3～4人につき講師1名を配置

基礎・応用など習熟度別コースの設置

所得に応じた減免など受講料の検討

少人数指導等によるきめ細やかな指導の実現

周知方法の工夫  
(チラシ・声かけ)

ニーズ把握のためのアンケート調査

# 自主活動学級とは

「草津市の児童等自主活動事業実施要綱」より

## （目的）

**第1条 教育委員会は、旧地域改善対策特別措置法（昭和57年法律第16号）に規定する対象地域の児童および生徒が部落解放のための意欲および実践力を養うための自主的ななかまづくり活動として、自主活動事業の指導を行うものとする。**

# 自主活動学級の様子

みんなで仲良く  
体を動かす活動をしています



時には、自分たちがやりたい活動について、**みんなで話し合**って決めます。  
話し合いでは、上学年が下学年のことを考えて、内容やルールを提案します。

# 自主活動学級の様子

みんなでゲームを楽しんでいます



ジェスチャー  
ゲーム



百人一首

大学生支  
援員と

自主活動学級で育った青年  
が、**地域に貢献しようと、支  
援員として戻って来る姿が見  
られます。**  
ロールモデルとしての活躍を  
期待しています。



# 自主活動学級の様子

## 制作活動



スライム作りでは、得意な子が、説明役先生役を務めました。教え合い・学び合いの素敵な姿が見られます。



# 自主活動学級の様子

みんなで協力して制作しています

三千個の  
紙コップ



小中合同  
の自主活  
です



掲示物  
作り



カプラを  
使って



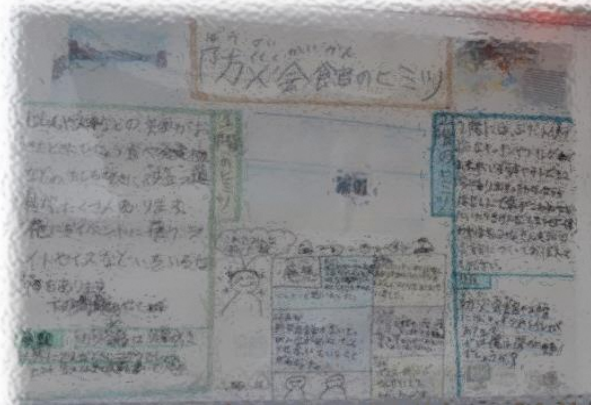
みんなで協力して創り上げる良さを感じる活動です。小中学生合同の取組を行うこともあります。

# 自主活動学級の様子

## 地域のことをもっと知る学習



町探検で見たり聞いたりしたことを  
まとめます





# 自主活動学級の様子

## 地域のことをもっと知る学習 2



**藍染め体験**



**地域の祭りについて地域の  
方からお話を聞きます**

地域毎の特色のある活動や地域の人とのふれあいなどを通して、  
自分の地域に愛着と誇りを持てるよう学習しています。

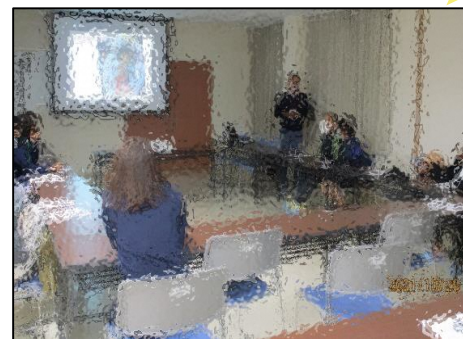
# 自主活動学級の様子

- ・ 進路学習（ようこそ先輩）
- ・ 講師を招いての人権学習

小6の子に中学生が中学校生活について伝えたり、高校生や社会人に自分の経験を話したりします。  
身近な先輩に質問でき、進路について具体的に考えます。



ジェンダーや多様性について学んでいます。



# 自主活動学級の様子

自分の思いを話したり、学んだことを発表したりします

開講式で抱負を語ります



手話と歌の発表



自分の思いを話す経験を大切にしています。多くの人前で話すことで自信をつけます。



文化祭で自主活の学びを発表します

# 今後の自主活動学級について

## 自主活動学級

仲間づくり活動

学力補充

前回の「新たな隣保館等の今後のあり方について」の  
答申を受け、基本方針(H25)では

・自主活動学級については、  
地元大学生や地域ボランティア  
の参画を図りながら、自主的な  
仲間づくり活動として推進して  
いく。

・自主活動学級の学力補  
充部分は、全市的な学び  
のセーフティーネットの取  
組の中で推進していく。

## 自主活動学級

仲間づくり活動

学力補充

(答申より)

- ・ 仲間づくり活動に**重点**を置く
- ・ ボランティアや地元のリーダーの参画
- ・ 地域活動や人権の大切さを認識する活動を行う



草津市学びの教室

(全市的な取組へ移行)

# 前回の答申に照らし合わせた課題整理について

自主活動学級において、教員が主体的に関わっている。  
また、地元の大学生など地域ボランティアの人材発掘に苦慮している。

仲間づくり活動の充実を図るのはどうしたらいいか

「地域の支援員」の育成・参画を進めるにはどうしたらいいか

もっと多様な人の協力を得るためにはどうしたらいいか



地域主体の自主活動学級の取組をどのように進めればいいのか

# 児童・生徒の自主的な仲間づくりの推進をめざして

## なぜ仲間づくり活動の充実が必要なのか

### 児童生徒の課題

県1%未満、県地区1～2%に対し、四地域の**中退率**が高い

R2文部科学省の調査によると、  
中退の原因としては、  
進路変更(43.1%)  
学校生活・学業不適應(30.5%)  
学業不振(5.8%)

その後、病気・家庭の事情、問題  
行動、経済的理由と続きます。

中学の進路指導の充実や  
高校の個に応じた対応など  
学校教育での取組

とともに

人と人との関係の中で生ま  
れる**自尊感情**を高める

# 児童・生徒の自主的な仲間づくりの推進をめざして

仲間づくり活動の充実を図るのはどうしたらいいか

自主活動学級の仲間づくり活動の中で、**多様な体験を、多様な人と行う**

多様な経験をすることで

- ・自尊感情(自分自身に対して肯定的)
- ・外向性(自分のことを活発だと思う)
- ・向学校的な意識(勉強・授業を楽しいと思う)
- ・精神的な回復力(感情調整・肯定的な未来志向)

文部科学省  
「体験活動を通じた青少年自立支援プロジェクト」の調査で、これらの数値が高くなるという結果が出ています 参照:資料2



# 児童・生徒の自主的な仲間づくりの推進をめざして

なぜ、「地域の支援員」の育成・参画が必要なのか

小中学生にとっての**ロールモデル**となり、進路選択の参考としてや将来、「地域の支援員」として戻ってくるなど**持続可能な循環**が期待できる

まちづくりの後継者となるなど、地域の活性化につながる

一方、大学の授業や通学時間、バイト等で支援員が安定して参加できないこともある

支援員とともに  
(地域外を含む)  
**多様な人の  
参画**を求める

# 児童・生徒の自主的な仲間づくりの推進をめざして

「地域の支援員」の育成・参画を進めるにはどうしたらいいか

もっと多様な人の協力を得るためにはどうしたらいいか

「地域の支援員」が増えた要因として

- ・高校生が集う場所の提供(居場所づくり)
- ・教育担当者との繋がり(中高生時代から)
- ・「地域の支援員」になった子が誘い合う(仲間づくりの成果)

地域人材の掘り起こしや関係機関との連携強化・情報共有

「地域の支援員」とともに参画を求める多様な人の例として

- ・地域の方や保護者の参画(地域学習など)
- ・専門的な知識を持った人や団体の参画(環境学習・人権学習など)
- ・教育実習生や教員をめざす大学生の参画

## 地域主体の「自主活動学級」に移行する

次の仕様書の更新に向けて、段階的に移行する

- ・教員が主体的に運営するのではなく、教育担当者が主体的に運営するようにノウハウを伝える(計画・準備・指導・評価等)